

祝 創立150周年「つなげ伝統 輝け笑顔 未来へはばたけ 橘っ子」

150周年記念キャラクター「たちばにゃん」



橘小学校ホームページのQRコードです。

「輝け！橘っ子」通信



阿南市立橘小学校
学校だより No.25
令和6年11月18日
校長 上原 小代子

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力をもち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

11月5日(火)に5・6年生が150周年記念集会案内のチラシやポスターを町内の施設やお店に配って回りましたが、そのチラシを偶然お店で見つけ、「懐かしくなった」という橘小学校の卒業生が、12日(火)に突然来校されました。70歳になられるその方は、昭和41年3月に橘小学校を卒業された元小学校の先生で、現在は那賀町にお住まいですがご実家のほうへお墓参りに来られたということでした。現在の橘小学校の校舎を見るのは初めてということでしたが、プールに面した正面玄関横の池のそばに建つ「少年少女の像」を見つけるやいなや、小走りに駆け寄られ、「懐かしい!これは私が5年生のとき、担任の鎌田武先生の指導のもと、みんなで白く塗りました!ここに来ていたんですね!」と嬉しい声をあげられました。



この像は昭和39年3月20日、橘小学校出身の中西九平氏より寄贈されたと「創立120周年記念誌」に記録が残っています。台座には「なつかしい母校の皆さんが心身共にすこやかに成長されることを心から祈念してここに少年少女の像をみなさんの心の糧としてお送りします」とあります。中西氏は当時大阪に在住で、この像の制作を当時の「大阪市関西彫刻家協会」の一員であった彫刻家、山中靖三氏に依頼したようです。そしてその仕上げを、当時の橘小学校の子どもたちと先生がしたのでしょう。突然の卒業生の訪問でいろいろなことが分かりました。

5・6年生ががんばって作り、配って歩いたチラシがこんな嬉しい訪問を呼び寄せてくれました。5・6年生の皆さんに感謝したいと思います。12月1日(日)の創立150周年記念集会は、2週間後です。参加者全員の記憶に残る心温まる集会になるよう、児童・教職員・実行委員会・PTA、皆が力を合わせてがんばりたいと思います。保護者の皆様も、ご協力よろしくお願ひいたします。

人権授業参観・阿南第二中学校区人権教育研究会を実施しました!

11月14日(木)、人権授業参観と阿南第二中学校区人権教育研究会を実施しました。阿南第二中学校区人権教育研究会、通称「ブロック人権」は、阿南第二中学校区内の小・中学校4校が毎年持ち回りで会場校となって開催している人権教育研究会です。今年度は橘小学校が会場校となり、4月から児童・教職員一丸となって人権教育活動に取り組んできました。

当日は、二中校区内の小中学校・保育所・こどもセンターから約50名ほどの先生方が参加し、公開学級の3年生と6年生の授業を参観しました。その後の分科会では、各校・各園の人権教育の取り組みや公開授業について熱心に協議がなされました。続く全体会では、徳島県人権教育指導員の平野先生に「今を生き、未来を拓く人権教育ーみんなたいせつ 輝くいのちー」と題してご講演をいただき、認め合い、支え合う仲間づくりやトラブルを共に解決し、乗り越える経験を通して、子どもたち自身に「みんなが大事にされる学校をつくろう」とする思いを持たせることがとても大切だと教えていただきました。

今年度橘小学校では、学校全体として、朝の挨拶運動、感謝の気持ちを手紙で伝える「ありがとうの手紙」、帰りの会で友達のよかったところを伝える「ほめほめシャワータイム」や「今日のキラリさん」、友達に言われて嬉しかった言葉「ふわふわ言葉」の掲示に取り組んでいます。また、様々な背景をもつ人との出会いとして、盲導犬ユーザーや車椅子テニスプレーヤーの方との交流の機会をもちました。今後も、進んで人と関わり、誰もが大切にされる世の中をつくらせていこうとする思いを子どもたちにしっかり育てていきたいと思ひます。

授業参観と同時開催であったため、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。保護者の皆様にも熱心にご参観いただき、感謝しております。ありがとうございました。



1年生。詩「かたつわり」で学習。



2年生。資料「のこぎり山の犬仏」で学習。



3年生。詩「はじめて小鳥が飛んだとき」で学習。



4年生。お話「おたまじゃくしの運動会」で学習。



5年生。資料「水俣から」の劇化を通して学習。



6年生。元ハンセン病患者の宿泊拒否事件の音読劇を通して学習。



3年生の公開授業や各校・園の取り組みについて協議。



6年生の公開授業や各校・園の取り組みについて協議。